



ようこそ！JAPAN☆DAY2025

校長 尾後貫 智

どこよりも早い夏休みが終了してひと月が経ちました。この間、子どもたちは日ごろの学習を進めながら、同時に「ようこそ！JAPAN☆DAY」という学校全体でBBS校（Blue Bells School）の児童生徒を迎える国際交流活動の練習と準備にそれぞれの学年ごとに取り組んできました。

教室での活動では、小学部1年生は七夕飾りの制作、福笑い、2年生は日本の縁日、3年生は日本の昔遊び、4年生は沖縄のエイサー、5年生は日本の年中行事などのテーマの活動を通して交流しました。その中で英語で活動の説明をしたり、プレゼンをしたりと日ごろの英会話の成果を発揮していました。また体育館で行われた本校の伝統になっている5年生のしの笛、6年生の和太鼓、そして中学部のソーランの演舞は今年も練習の成果を発揮し、素晴らしいできばえでした。しの笛はすぐに吹けるようにはなりません。和太鼓にしても全員のリズムが揃うには時間と労力がかかります。子どもたちはその困難を克服し、日を追うごとに上達して、見事な発表ができたと思います。中学部のソーランの演舞では、生徒の心意気を見事に表現できていたと思います。子どもたちが「心を一つに」して打ち込む姿は、とても美しい姿であり、来校されたBBS校の校長先生もとても感動しましたとお褒めの言葉をいただきました。

ご家庭でも今回の交流に向けてご協力いただいたことに感謝申し上げます。

雨期に入り、毎日蒸し暑い日が続いています。この時期体調を崩す子どもが少なからず出てきています。衛生管理をしっかり行い、健康維持に努めていくよう指導していきたいと思っています。

最後に今月実施した学校アンケートでは、保護者の皆様からたくさんの激励や感謝の言葉をいただきました。またその中で心配事やご意見もいただくことができました。学校では保護者の皆様からいただいたご意見をすべての職員で共有し、子どもたちの学校生活がよりよいものになっていくよう努力していきたいと思っています。ご協力ありがとうございました。

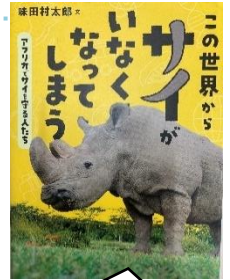


7月のトピック



ゲストティーチャー・出前授業 ～進路学習・プログラミング・理科～

今月も多方面からゲストティーチャーをお招きして講話や出前授業をしていただきました。プログラミング学習は前期・後期とも全学年で展開。14日は日本の高校の先生に、18日には JICA インドの若松さんに中学部に進路学習、キャリア教育の授業をしていただきました。また、28日には、NHK ニューデリー支局長味田村さんから、絶滅危惧種のサイやインドでの落雷、ゴミ問題についての貴重なお話を聞くことができました。



味田村さんの著書を寄贈していただきました

ようこそ！

JAPAN☆DAY

25日は、恒例の現地校交流行事「ようこそ！JAPAN☆DAY」でした。どの学年も懸命に取り組んできた学年の企画をBBS（Blue Bells School）に披露し、日本の文化を通して交流をはかりました。



よろしくお願いします！

～ 新スタッフ紹介 ～

7月から通訳として勤務している Bhaskar Kannan（カンナン）さんです。YouTube やブログなどインターネットで日本の美しさや豊かさを知り、日本に行きたいと思って日本語を勉強しようと思ったそうです。サッカーが好きで、鹿島アントラーズのファンです。



＜児童生徒数＞ ※7月31日現在 スーリヤ生数は交流学級に計上しています。

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	スーリヤ	計
男子	3	13	14	20	18	12	12	16	13	(4)	121
女子	25	17	16	12	14	24	11	12	13	(1)	144
計	28	30	30	32	32	36	23	28	26	(5)	265